



ベップキッズこおりやま

来館者**300**万人達成!!

東北最大級の屋内遊び場・PEP kids Koriyamaは、子どもたちが夢中になれる「しかけ」がたくさん。「遊び・学び・育つ」がコンセプトの館内は、「ベップアクティブ」「ベップキッチン」「ベップコミュニケーション」の3つのエリアに分かれています。

ベップアクティブは、様々な種類の大型遊具や、水遊びができる広い砂場、三輪車のサーキットなどがあり、思いっきり体を動かしながら遊べる空間です。

ベップキッチンでは、調理体験を通じて、「食べる」ことの大切さを、楽しく学べます。

ベップコミュニケーションでは、親子でふれあいながらチャレンジできる各種イベントを定期的開催。子どもの知的好奇心や感性を引き出し、豊かな精神を育みます。また、保護者の方へ向けた育児相談を開催し、子育ての不安へ寄り添うサポートを行っています。2023年12月23日にオープンから12周年を迎え、2024年1月時点で総来館者数300万人を達成しました。

◆ベップアクティブ

身体の発達が著しい幼少期に多様な動きを十分に経験し、身に付けることは、子どもたちの健やかな成長を促します。PEP kids Koriyamaの遊び場は、遊びを熟知した「プレイリーダー」が、身体の発達段階に応じた「36の動き」を取り入れたアクティビティを通じて、子どもたちの遊びに対する意欲や運動効果を高めるサポートを行います。

■子どもの「あそびたいっ！」を全力サポート

子どもにとって、遊びは生きる源であり、生きる力を身に付けるため欠かせないことです。毎日の遊びは子どもにとってご飯や睡眠と同じくらい大切なものだから、子どもはいつも「あ・そ・び・た・いっ！」と大声で訴えます。ベップアクティブは、そんな子どもたちを全力でサポートします。



■いつでも親子に寄り添う、身近な場所

子どもの「やってみたい」と「自分で考える」を尊重し、子どもが「自分力」を高められる遊び場です。幅広い年齢の子どもたちが一緒に、そして思いっきり遊べた、かつての公園や近所の空き地のような身近な遊び場を目指しています。



■プレイリーダーは子どもと笑顔の架け橋

ベップアクティブでは、子どもたちが「やってみたい！」と感じ、楽しみながら体を動かせる環境のもと、できるだけ多様な動きを体得できるよう工夫されています。施設内に常駐する「プレイリーダー」が、身体の発達段階に応じた「36の動き」を取り入れて、子どもたちの遊びに対する意欲や運動効果を引き出します。



■利用者の声

プレイリーダーにたくさん褒められて認められて、親からも見守られるため、心が満たされて前向きで素直になります。



プレイリーダーが他の子の交流のきっかけを作ってくれたり、一緒に思いっきり遊んでくれたり、いつも元気な笑顔で迎えてもらえるので感謝しています。

走ってもいい、大きい声を出してもいい、安心して思いっきり遊べるので本当に助かっています。親子三代で楽しく体を動かせる場所です。



以前は関東で子育てしていましたが、ベップキッズはじめ、郡山は子育てがしやすいと感じ家族で移住を決めました。

■情報発信中！

公式Instagramでは、入場状況、イベント情報、遊んでいる子どもたちの姿、プレイリーダー直伝の運動遊びなどを見ることができます！

運動以外にも、子どもの「遊び」にまつわるコンテンツを発信しています！ぜひご覧ください。



公式Instagramは
＼こちらから／



@pepkids.koriyama

◆オープンから12周年を迎えました。

2023年12月23日(土)に、ペップキッズこおりやまオープンから12周年を迎えました。

23日にはカバヤ食品株式会社様・カルビー株式会社様・株式会社東ハト様・株式会社ブルボン様・株式会社明治様・株式会社ロッテ様ご提供のお菓子、24日にはコンフェックス株式会社様ご提供のクリスマスブーツを、ご来場いただいた子どもたちにサンタさんからプレゼントしました。また、KENT英会話スクールからもサンタさんが来てくれました！



◆ペップアクティブの床マットを修繕しました。

開設以来12年の経過から、劣化が見られていた床マットの修繕を実施しました。



破れた箇所は、ビニールテープで
応急処置していました。



マットはすべて剥がされます。



張り替えが完了し、
とってもキレイになりました！

◆ペップアクティブ臨時休館中、砂場とセミナー室を開放しました。

床マット修繕のために、2024年1月17日(水)～2月22日(木)までの約1ヶ月間はペップアクティブを臨時休館とし、この期間は砂場とセミナー室の開放を行いました。



砂場



ベタベタッ！手形アートをたのしもう！



節分イベント



すべるコーナー



はいざいでなにつくる？



イメージレーションプレイグラウンドまみれ！

◆総来館者数300万人を達成しました！

総来館者数300万人を達成し、ささやかではありますが、2月24日(土)に記念セレモニーを行いました。
セレモニーに合わせて利用者のみなさんからメッセージを募集し、記念アートを制作しました。



メッセージを組み合わせ、「パップキッズこおりやま300万人」が浮かび上がりました！

◆「パップキッズこおりやま」は、地域の財産

■利用者の居住地を調査しました

パップキッズこおりやま利用者の居住地を、A.郡山市、B.こおりやま広域圏(20km未満)、C.こおりやま広域圏(20km以上)、D.県内中核市、E.県内それ以外/県外と分類しました。

分類	居住地	平日/休日	用途
A	郡山市 [11,953人]	5,498人 (46%) 6,455人 (54%)	日常
B	須賀川市/本宮市/田村市/他 (広域圏20km未満) [1,342人]	590人 (44%) 755人 (56%)	レジャー
C	二本松市/石川郡/岩瀬郡/他 (広域圏20km以上) [368人]	121人 (33%) 247人 (67%)	
D	福島市/いわき市/会津若松市 (中核市) [919人]	220人 (24%) 699人 (76%)	
E	県内それ以外/県外 [857人]	317人 (37%) 540人 (63%)	

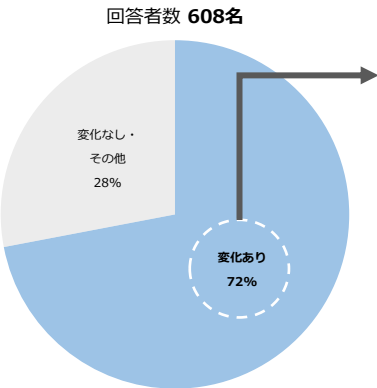
2023年10月「パップキッズこおりやま利用者数」より

【結果】

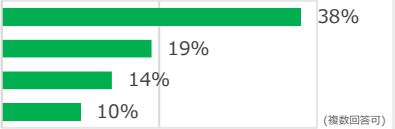
利用者のうち、A・Bと分類した**20km圏内に居住する利用者は、曜日を問わず訪れている**ことがわかりました。
郡山市の子育て支援施設の1つではありますが、居住地との距離が遠くなるほど休日の利用が増える傾向から、**レジャー施設としての用途をもっている**ことが予想されます。
郡山市やその近くに住む人にとってパップキッズこおりやまは、平日は近所の公園のような存在、休日はお出かけ先の1つとして選ばれ、**地域に根ざした施設である**ことがわかりました。

■利用後のお子さんの変化を調査しました

パップキッズこおりやまを利用したことがある保護者を対象に、利用後のお子さんの変化を調査しました。



体を動かすことが好きになった
順番・約束を守って遊べるようになった
調理のお手伝いをするようになった
よく眠るようになった



【結果】

パップキッズこおりやま利用者のうち**72%が、利用後お子さんに「変化があった」と回答**しました。
お子さんの変化の内容として最も多いのは「**体を動かすことが好きになった**」で、次は「**順番・約束を守って遊べるようになった**」でした。
運動能力や体力が増すだけでなく、**社会性・情動性**も遊びを通して身につくことがわかりました。

2021年6月「パップキッズこおりやま利用に関するアンケート調査」より

パップキッズこおりやまは、日本の子どもの遊び場環境におけるエポックメイキングな存在であり、実際に全国でモデルとされました。郡山市においてはライフラインの一部で、財産であります。

◆ペップキッチン

「食べる」ことの大切さ、「作る」ことの喜びを、実際に料理をしながら楽しく学べる施設です。五感を使って季節の野菜や果物を中心とした食材に親しむことができる調理体験は、子どもたちの自ら食べようとする気持ちを育みます。スタッフと一緒に取り組みますので、お子さんのみの参加でも安心。楽しく体験できるようサポートします。

■毎月変わるメニューはスタッフオリジナル

2歳から参加できるペップキッチンは、1日3回開催しています。季節に合わせて毎月変わるメニューは、すべてキッチンスタッフが考案し、これまでに約400のメニューが誕生しました。おうちでも実践できるように、参加者にはお持ち帰り用のレシピをご用意しています。通常メニューの他にも、たくさんの方々にご支援・ご協力いただいた食育イベントでは、アレルギー、出汁、乾物、それから命の大切さを学ぶことができました。



■利用者の声

話を聞く、順番を守る、じっと待つ。この3つが身を持ってできるようになったのはキッチンのおかげです。



毎日夜ご飯のお手伝いをしてくれるようになりました。将来はコックさんになりたい！という夢を持つようになりました。

嫌いな食材で口をつけなかったものもキッチンに参加してからは、必ず一口食べてみるようになりました。



引込み思案でしたが、自分で料理できるという自信がついたようです。初めて一人で参加できた時は成長を感じました。

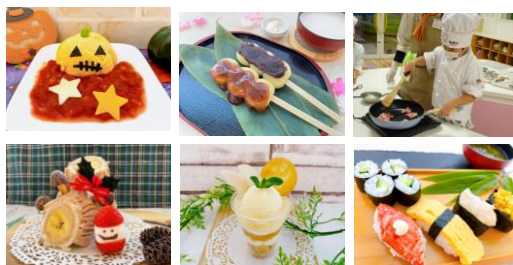
■情報発信中！

公式Instagramでは、毎月のメニュー、予約状況、調理中の子どもたちの姿、キッチンスタッフの裏側などを見ることができます！ぜひご覧ください。

公式Instagramは
\\こちらから\\



@pepkids.koriyama



◆ペップコミュニケーション

親子でふれあひながらチャレンジできる各種イベントを開催。子どもたちそれぞれの年齢や発達・発育・興味に合わせた知的好奇心や感性を引き出し、豊かな精神性を育みます。また、相談室では臨床心理士による保護者の方へ向けた育児相談を実施しています。



バースデーフォト



親子でバランスボールエクササイズ



お買いもの体験



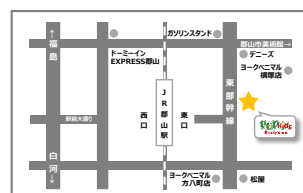
親子リズム体操

認定NPO法人 郡山ペップ子育てネットワーク

NPO PEP Network of Child Care in Koriyama

郡山市元気な遊びのひろば「PEP kids Koriyama」は、郡山市が設置・管理し、ひろば等の運営などは当法人が受託しています。当法人は、福島・日本中の親子が元気(PEP)になるための活動をしているNPOです。

〒963-8803 福島県郡山市横塚一丁目1-3 郡山市元気な遊びのひろば「PEP kids Koriyama」内
TEL : 024-942-6777 FAX : 024-942-6778



ペップキッズこおりやま

検索